

棚田自治会 稲垣示翁 没110年記念事業

棚田自治会 稲垣示翁 没110年記念事業実行委員会

8月5日(日)に棚田公民館において、稲垣示の功績を後世に伝えていくことを目的に、「夜なべ談義 - 稲垣示を語ろう」を実施しました。

当日は、61名の方が参加し、実行委員会の委員長である門田晋氏が事業についての講義と質疑応答を行いました。参加者からは、「改めて稲垣示の人となりを知ることができ、嬉しかった」「稲垣示の発言力、行動力はすごい」などの意見がありました。

現在、石碑の改修工事を行っており、今後はパンフレットの発刊、記念式典の開催、記念誌の発刊を予定しています。



10月13日(土)に記念碑修復記念式典を開催しました。式では、神事の後に児童クラブのこども達による除幕、棚田青年団による獅子舞が奉納されました。

併せて、「稲垣示翁之碑」と題したパンフレットを3,000部作成しました。地元の二口地区への全戸配布を始め、市コミュニティセンター、小中学校、図書館等への設置を予定しています。

また、年度末に向けて稲垣示の記念誌発行を予定しています。



生涯の軌跡(概略)

富山県射水市のはば中央に位置し、古くは万葉集に詠われた三島町の中心にある豊饒な集落である。現在、湖西の地を東西に走る北陸新幹線の二車線で平成20年から開業運行されることになる。射水市現所大門町の東方にあり、近くには保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校があるとともに、市立の総合体育館、保健センター、特別養老ホーム、内科・整形外科・産婦人科・健康などの医療・施設がある。よって、周辺環境から見て文教厚生ゾーンの一部にある集落地と云える。他方、農協のカントリーエレベーターや営農管理センターなどもあり、早くから営農組合を発足させて営農活動に取り組んできた米産地的な集落である。そして、軒子鈴などの伝統文化を大切に伝承継承し、地産振興会の諸活動にも積極的に取り組む地方体勢の豊かな自治会である。

周辺交通図(略図)



ごアクセス

- ・単独自動車道 小杉ICより車で10分
- ・JR越中本町駅より 車で5分、徒歩25分

お問い合わせ

- ・射水市富山県(門西) 939-0245 富山県射水市富山町574番地 電話 080-3764-9125
- ・射水市ふたつらコミュニティセンター 939-0234 富山県射水市ニホ3061番地 電話・FAX 0766-52-0064

自由民権運動に生涯をかけた郷土の先賢

稲垣示翁之碑

“北陸の自由は射水の森から”と言わしめた人



所在地 富山県射水市棚田111番地

自由民権運動

人民の権利や自由の拡大を目標に藩閥政治に対抗して政治へ参加しようとする国会開設・憲法制定などの政策を要求して明治前半期に起こった広範な民主主義的政治運動。1874年(明治7)の明治通商の民権論院設立(自由前)に始まる。最初は士族や都市知識人中心の運動だったが、次第に農民層も加わり全国的なものとなり、81年には政府に国会開設の請願を出さる。83年(明治16)に一部の急進派が激化事件を起こす(明治16)。三大事件(明治16)の連続(明治16)の自由・外史史系(明治16)や大同団結運動を経て、明治議会の民権につながる。

稲垣示翁(1819～1902)

“人間は、みな自由でいようという、さういふにできるやうにしたい”という自由人としての考えを述べた。それのえんせつは、人びとの心をつかみ、やがて少しづつ広げられていきました。ふつうせんきうが広がったものとをさすしました。(新島小学校教員会発行の小学教科書より)

示翁之碑(建立時の仮かりより)



建立時の開拓ローザ水村の山景

碑建立日

1924(大正13)年10月7日

作中に見る銅像(小杉文)



改訂版 小杉文

略歴

《注》西暦、年号、(年齢)、主な事蹟の順に記す。なお、年齢は数え年である。

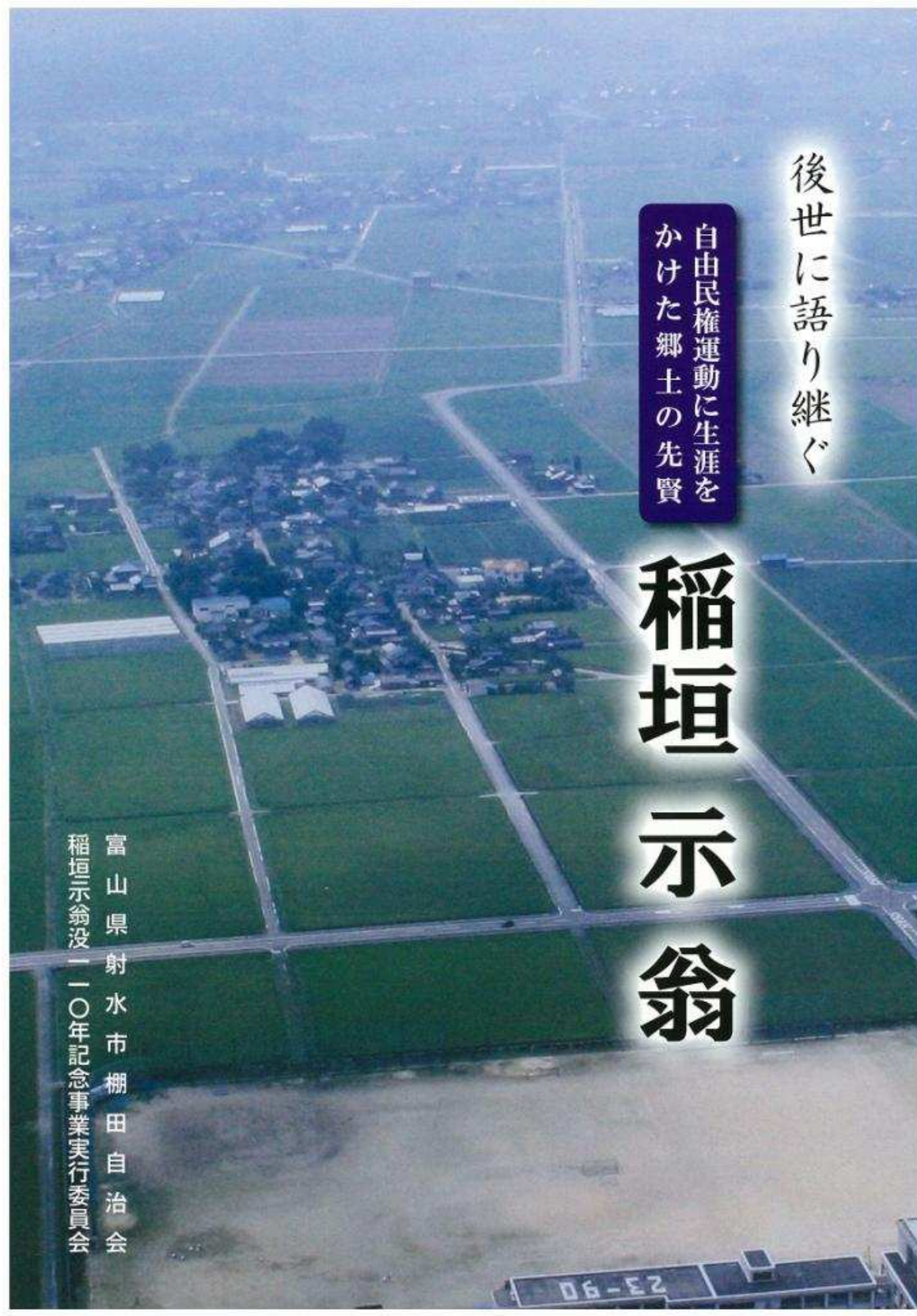
- 1849 長次 2 (1) 射水郡棚田村 式平の長男として誕生
- 1854 長次 7 (6) 小杉で武術、読書、算盤を習得
- 1854 元治 1 (16) 会沢仕舞隊に2年学ぶ(武術、読書、算盤、英語)
- 1866 長次 2 (18) 郡奉行所指揮官、射水大隊指令官として参府を許される
- 1867 長次 3 (20) 大政奉還
- 1868 長次 4 (21) 高岡の野上文山の塾にへり参書、習を習ふ
- 1869 長次 5 (22) 新潟参道
- 1871 長次 7 (24) 新潟参道
- 1873 長次 9 (26) 射水郡小学校教員講習所に入塾(2年)
- 1874 明治 8 (26) 報知新聞、民権論院設立(明治16)に提出
- 1878 明治 11 (30) 海内 桑と組んで新聞雑誌「村務雑誌」を発行する(6年間)
- 1880 明治 13 (32) 長次長男の政治雑誌「北洋」を東京に設置(9月)
- 1881 明治 14 (33) 石川県議員に当選(途中の清水市までについて別掲)
- 1882 明治 15 (34) 高岡に「北洋自由党」結成(1月)
- 1883 明治 16 (35) 高岡参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1884 明治 17 (36) 千代田参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1885 明治 18 (37) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1886 明治 19 (38) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1887 明治 20 (39) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1888 明治 21 (40) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1889 明治 22 (41) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1890 明治 23 (42) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1891 明治 24 (43) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1892 明治 25 (44) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1893 明治 26 (45) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1894 明治 27 (46) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1895 明治 28 (47) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1896 明治 29 (48) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1897 明治 30 (49) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1898 明治 31 (50) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1899 明治 32 (51) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1900 明治 33 (52) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1901 明治 34 (53) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)
- 1902 明治 35 (54) 参道で参府七州自由党参道会を開く(3月)

《注》稲垣示翁の生涯の略歴は、稲垣示翁の著述、評伝、伝記、示翁の参府七州自由党参道会を開く(3月)などから採り上げられています。

3月9日(土)に記念誌出版記念式を開催しました。式典の後には、富山近代史研究会の竹島慎二会長が「秉燭の人 稲垣示」と題し、講演を行いました。

作成した2,000部の記念誌は、二口地区で全戸配布するほか、市内の小中学校、図書館、コミュニティセンター等への配布を予定しています。





後世に語り継ぐ

自由民権運動に生涯を
かけた郷土の先賢

稲垣示翁

富山県射水市棚田自治会
稲垣示翁没一一〇年記念事業実行委員会

06-Σ2